

Message memo

◇タイトル 『祝 アニューズ開所 ～100Vision 一步前進～』

◇聖書箇所 第一ペテロ3章8節～22節

◇メッセージ 西村希望師

◇中心聖句 第一ペテロ3章8, 9節

8:最後に言います。みな、一つ思いになり、同情し合い、兄弟愛を示し、心の優しい人となり、謙虚でありなさい。

9:悪に対して悪を返さず、侮辱に対して侮辱を返さず、逆に祝福しなさい。あなたがたは祝福を受け継ぐために召されたのです。



WITH JESUS

しかし、主を待ち望む者は新しく力を得、驚のように翼をかって上ることができる。走ってもたゆまず、歩いても疲れない。(イザヤ40:30)

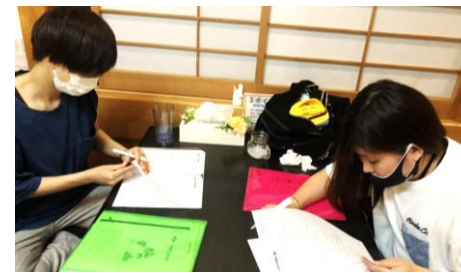
Vol.37-35

2021.8.29

コロナを乗り越える！～Jesus Family 先週の活動～

◆元気食堂

今月も沢山のお客様に元気食堂を用いて頂きました。食事の他にもお客様のニーズに合わせて、韓国語講座、英会話、ママ達の休憩所、ネイルサロン、物作りなど様々なサービスを提供しています！これからも応援を宜しくお願い致します。



人気の韓国語講座！店長から本場の韓国語レッスンを受けることができます♪



手作り味噌にチャレンジ！
美味しいお味噌が出来上がりました★



美味しいりんごを入荷しました★



ママ達の要望に応じてキッズスペースをオープンしました

<Vision> 聖書を土台に若者を育て、世界にリーダーを送り出す教会

JESUS FAMILY CHURCH (ジーザス・ファミリー・チャーチ)

ビジョンセンター 東京都町田市三輪町392 TEL:044-385-2964 URL:www.jesusfamily.jp E-mail: info@jesusfamily.jp

みどり野チャペル 横浜市青葉区すすき野2-6-16 TEL 045-902-7898

JESUS FAMILY CHURCH VISION ~チャーチビジョン~

ジーザス・ファミリー・チャーチ・ビジョン

①働き手が少ない “収穫は多いが、働き手が少ない。” (マタイ 9: 35~38)

②教会を全地に

“…教会は、…全地にわたり築き上げられて平安を保ち、…” (使徒 9: 31)

③Love God, Love people

“『…あなたの神である主を愛せよ。』次にはこれです。

『あなたの隣人をあなた自身のように愛せよ。』” (マルコ 12: 28~31)

オンライン・ファミリー・チャーチ・ビジョン

①福音と教会の拡散

②リーダーの育成・量産

③ファミリーチャーチ・家族の救い

“…「主イエスを信じなさい。そうすれば、

あなたもあなたの家族も救われます」…” (使徒 6: 31)



EVENTS

◆8月29日(日) Annie ユース開所式

◆9月5日(日) 洗礼式@三浦海岸

◆9月8日(水) 小さい祈り会 ゲスト: 松原宏樹先生

Information

【聖山高原チャペルサポート献金お振込先】

◆ゆうちょ銀行からのお振込
金融機関名: ゆうちょ銀行 記号: 11180 番号: 10138581
口座名義: 聖山高原チャペル

◆他行からのお振込
金融機関名: ゆうちょ銀行 店名: 一八 店番: 118
口座種別: 普通 番号: 1013858 口座名義: 聖山高原チャペル

【各種献金お振込先】

◆礼拝・什一・感謝献金・オンライン礼拝機材献金・VCカーペット献金・車両献金
金融機関名: 三井住友銀行 支店名: あざみ野支店 口座種別: 普通
口座番号: 6730043 口座名義: ジーザス・ファミリー・チャーチ

◆ビジョン献金
金融機関名: 横浜銀行 支店名: あざみ野支店 口座種別: 普通
口座番号: 1366598 口座名義: ジーザス・ファミリー・チャーチ

◆グレイス献金
金融機関名: きらぼし銀行 支店名: 市が尾支店 口座種別: 普通
口座番号: 0214652 口座名義: ジーザス・ファミリー・チャーチ

◆キッズ献金
金融機関名: 三井住友銀行 支店名: あざみ野支店 口座種別: 普通
口座番号: 6736029 口座名義: ジーザス・ファミリー・チャーチ

祝福タイムズ

ドナルド・マクドナルド・ハウスの働き

牧師 財部瑞希

先月7月26日に長男満彦の手術がありました。教会の皆様のお祈りに支えられ、手術も10日間の入院も守られました。ありがとうございます。尿道下裂の治療は今後、経過観察となります。

通院している病院に『ドナルド マクドナルド ハウス』があります。この施設、働きについてご紹介させていただきます。

アメリカンフットボール選手フレッド・ヒルの3歳の愛娘が白血病にかかり、入院しました。そして彼は病気の子どもに寄り添う親、家族の姿を目の当たりしました。

彼は、病院の近くに家族が少しでも安らげる滞在施設ができないものかと考え、病院の近くにあるマクドナルドの店舗のオーナーや病院の医師、フットボールチームの仲間の協力を得て募金活動をしました。そして、彼らの切実な願いを多くの人たちが賛同しました。1974年フィラデルフィア新聞社が提供してくれた家屋を改造し、世界初の『ドナルド・マクドナルド・ハウス』が誕生しました。

2020年1月現在、44の国と地域に375カ所開設されています。日本には11カ所開設されてます。2001年12月、日本国内第1号「ドナルド・マクドナルド・ハウス せたがや」がオープンしました。

ドナルドマクドナルドハウスの運営は全て寄付で行われています。個人、企業からの寄付金、マクドナルド店舗の募金、ボランティアでの参加、物品寄付などです。

満彦と同じ病室に中学生くらいの男の子がいました。その子のお母さんがマクドナルドハウスに宿泊している話がカーテン越しに聞こえてきました。この親子は大阪から入院してきたそうです。毎日面会できるように利用していました。直接このお母さんとお話しすることはできませんでしたが、このような施設が病院の敷地にあるのはとってもいいなと思いました。マクドナルドハウスは、病気を抱える子どもやその親たちのつながりの場所になっています。

今回の満彦の入院を通して、病気を抱える子どもたち、その親御さんを見てきました。入院している子どもに毎日面会に来る親もいれば、満彦の入院中一回も会う事がない親もいます。色んな事情があると思いました。マクドナルドハウスの様な施設や働きがこの様な親御さんに伝わったらいいな、、、そう思いながら、面会に行く度にお祈りしながら行きました。